

旧第11通学区 高等学校教育懇話会 第7回会議 次第

日 時：令和3年11月2日(火) 午後6時
場 所：豊科交流学習センター「きぼう」
2F 多目的交流ホール

1 開 会

2 あいさつ

3 会議事項

(1) 報告及び資料説明〔事務局〕

- ・中学生への対面ヒアリングの結果について **【資料1】**
- ・全県の進捗状況について **【資料2】**
- ・意見・要望書（案）について **【資料3】**
- ・事前に寄せられたご意見について **【資料4】**

(2) 意見・要望書（案）の検討

(3) 意見・要望書の確定及び県教育委員会への提出について

4 あいさつ

5 閉 会

【配布資料】

- | | |
|----------------------|--------------|
| ・式次第を表紙に綴じたもの | |
| ・中学生への対面ヒアリングの結果について | 【資料1】 |
| ・全県の進捗状況について | 【資料2】 |
| ・意見・要望書（案）について | 【資料3】 |
| ・事前に寄せられた意見等について | 【資料4】 |

◆懇話会 web

松本市 [http://www.city.matsumoto.nagano.jp/kodomo/kyoikuiinkai/
04008820211022082855232.html](http://www.city.matsumoto.nagano.jp/kodomo/kyoikuiinkai/04008820211022082855232.html)

塩尻市 <https://www.city.shiojiri.lg.jp/site/kyoiku/16049.html>

安曇野市 <https://www.city.azumino.nagano.jp/site/kyoiku/83802.html>

旧第 11 通学区高等学校教育懇話会 開催経緯

【懇話会】

	主な論点 等		
<p>第 1 回 令和元年 12 月 16 日 (月) 松本合同庁舎 講堂</p>	<p>①「高校改革」の理念の共有方法 ②義務教育と高校の関係 ③普通校と専門校、定時制・通信制の関係 ④私立高校の存在 ⑤教員の質、研修の必要性 ⑥合意形成の図り方</p>		
<p>第 2 回 令和 2 年 10 月 16 日 (金) 松本合同庁舎 講堂</p>	<p>①地域との連携強化 (公私ともに) ②高校間の連携 ③学びを校外にどう開くか ④キャリアを中軸とした学びの展開 ⑤知識を活用する学び ⑥最先端の学びを支える施設・設備 ⑦子どもたちにとって魅力ある学びとは ⑧子ども視点の環境整備</p>		
<p>第 3 回 令和 3 年 3 月 16 日 (火) 安曇野市役所 大会議室</p>	<p>①研究部会からの報告 研究部会 I (松本市教育長) ・情報発信、情報提供 ・私立高校と役割の分担 ・定時制、通信制の充実、セーフティーネット ・部活動のあり方 ・地域連携、学校間連携 研究部会 II (塩尻市教育長) ・高校間連携、中学と高校の連携、接続の在り方 ・ICT教育の重要性 ・特別支援教育の充実、高校における通級教室整備 ・教育界と産業界との連携、コミュニティースクール 研究部会 III (安曇野市教育長) ・公立高校の役割の明確化、高校間連携 ・少子化の現実を直視した学校数 ・定員割れの現実に対する対応 ・大規模、小規模の高校バランスを考慮 ・総合技術高校に関しては賛成、反対がある。</p> <p>②主な意見 ・普通科重視、専門学科軽視ではないか ・教員の在籍年数を伸ばし、魅力ある高校づくりを ・公私の枠を取り払い、全体のあり方を示すべき ・高校の将来像に対する自治体間の温度差がある ・専門教育は探究を中心とする高校教育の大きな柱 ・30年、40年先を見据えた教育の在り方に取り組む ・県立普通校を減らす以外に方法がないのでは ・高校教育と義務教育の連携</p>		
<p>第 4 回 令和 3 年 5 月 24 日 (月) 塩尻市保健福祉センター 市民交流室</p>	<p>①安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会報告 ②意見聴取の結果について</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">(量的調査) 中高生の Web アンケート 小中高 P T A 役員、高校同窓会役員</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(質的調査) 高校生による高校のあり方フォーラム 中学生への対面ヒアリング</td> </tr> </table> <p>・松本市を中心として教育環境が充実</p>	(量的調査) 中高生の Web アンケート 小中高 P T A 役員、高校同窓会役員	(質的調査) 高校生による高校のあり方フォーラム 中学生への対面ヒアリング
(量的調査) 中高生の Web アンケート 小中高 P T A 役員、高校同窓会役員			
(質的調査) 高校生による高校のあり方フォーラム 中学生への対面ヒアリング			

	<ul style="list-style-type: none"> ・公立と私立の比率を撤廃したらどうか ・先生スキルアップ ③産業界が求める生徒像 <ul style="list-style-type: none"> ・定時制の学びから目をそらせてはならない ・中央・地方、大企業・中小企業で違う ・地元企業に就職する意欲のある生徒 ・様々な勉強（リベラルアーツ）をしてきた生徒、考え方の循環ができる生徒を望む ・中高生の望みを大事にという割には地域エゴやOBの郷愁が多いのではないか、恐ろしい少子化の再認識を ④PTAの立場から <ul style="list-style-type: none"> ・先生を信頼して子どもを預けている ・子どもが集められる情報が少ない ⑤論点等について <ul style="list-style-type: none"> ・設置主体の長野県、長野県教育委員会がもう一步踏み込んだ情報発信と論点整理を
<p style="text-align: center;">第5回 令和3年7月29日(木) あがたの森文化会館 講堂ホール</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①資料説明（県教育委員会） <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度公立高等学校入学者選抜の結果について ・募集定員について ・公私比率について ・令和3年度高等学校教育職員人事異動方針について ・教員の資質向上について ・職業高校の学習環境の整備について ・私立高校を含めた県全体の教育のあり方、育てたい人間像について ・望ましい学級数と再編の基準について ・懇話会のあり方、合同部会について ・須坂創成高校について ・普通科改革について ・合同部会からの報告（まとめ） ②意見要望の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・公私比率について ・都市部存立普通校の適正規模の重要性 ・普通校、専門校ともに再編を視野
<p style="text-align: center;">第6回会議 令和3年9月21日(火) オンライン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①資料説明（事前意見 資料1） ②意見要望に係る論点整理（資料3） <ul style="list-style-type: none"> ・規模の大きさを活かした都市部存立普通校について ・私立高校との関係について ・探究的な学び、地域連携について ・特別支援教育について ・施設・整備について
<p style="text-align: center;">第7回会議 令和3年11月2日(火) 安曇野市豊科交流学習センター 「きぼう」多目的交流ホール</p>	

【住民説明会】

	塩尻会場	松本会場	安曇野会場
日時	令和2年2月12日(水)	令和2年7月28日(金)	令和2年8月28日(金)
会場	塩尻市保健福祉センター市民交流室	松本合同庁舎 講堂	豊科公民館大ホール
参加者	49名	107名	124名(1回目) 146名(2回目)

【研究部会／合同部会】

研究部会	I (松本)	II (塩尻)	III (安曇野)
第1回	11月9日(月)	11月9日(月)	11月20日(金)
第2回	12月21日(月)	12月17日(木)	12月24日(木)
第3回	2月12日(金)	2月9日(火)	2月12日(金)
安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会			3月11日(木)
			4月26日(月)
			5月14日(金)

【質的調査】

学校名・対象	調査の概要
松本市立山辺中学校	令和3年4月27日(火) 16:30~17:45 座長、松本市教育長、教育部長、生徒による座談会
塩尻市立塩尻中学校	令和3年5月6日(木) 13:35~14:50 座長、塩尻市教育長、3年全員のグループワーク
安曇野市立豊科南中学校	令和3年5月11日(火) コロナ対応のため延期 令和3年10月12日(火) 16:00~ 2, 3年生6名
高校生	令和3年4月26日(月) 16:15~17:45 オンライン「高校生による高校のあり方フォーラム」 17校(県立13校、私立4校)、生徒32名 信州大学・大学院生、地区内教育長

【量的調査 (Webによる調査)】

対象	調査の概要	
中学2・3年生 [Webによる調査]	調査期間	4月12日(月)~5月13日(木)
	調査対象	公立中学校36校 7,232名(2,3年生)
	回答数	33校 5,391名(回収率74.5%)
高校生全学年 (公私、全定) [Webによる調査]	調査期間	4月12日(月)~5月13日(木)
	調査対象	18校 11,238名(県立13校、私立5校)
	回答数	17校 8,645名(回収率76.9%)
小中高PTA役員 高校同窓会役員	調査期間	4月12日(月)~5月7日(金)
	回答数	208名(Web、FAX、メール、郵送)

※生徒数は県立高校4/8、私立高校4/10、公立中学校5/7(あさひ分校、桐分校、波田学院を除く)の数。